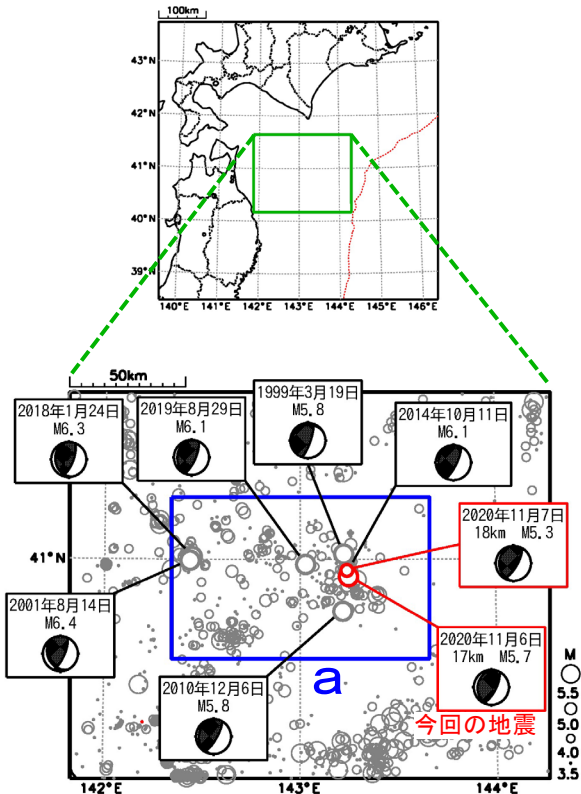
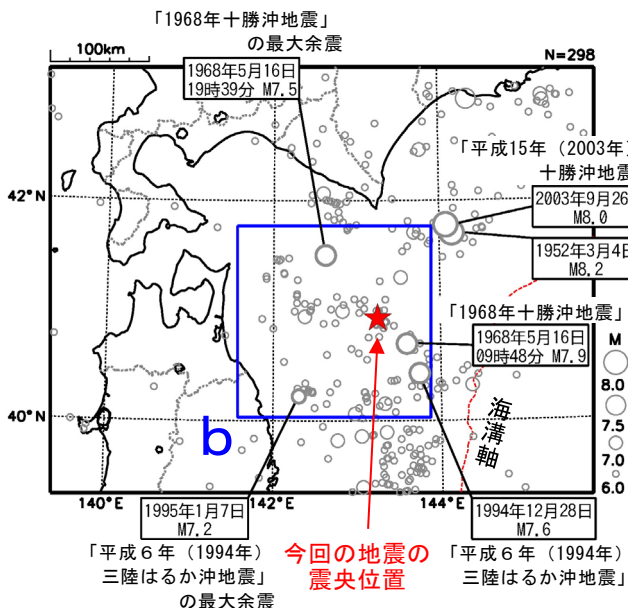


11月6日 青森県東方沖の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2020年11月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.5$)
2020年11月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解



震央分布図
(1919年1月1日～2020年11月30日、
深さ0～200km、 $M \geq 6.0$)
2020年11月の地震を赤色○で表示

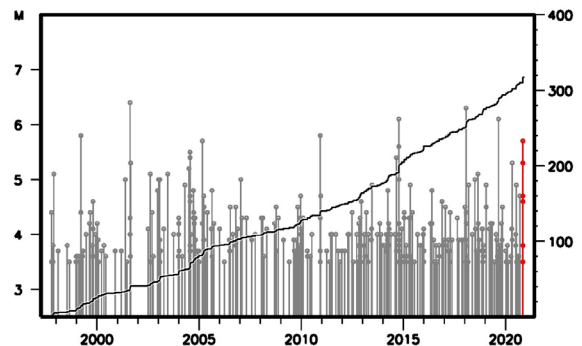


2020年11月6日17時56分に青森県東方沖の深さ17kmでM5.7の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。このほか、この地震の震源付近では、7日02時16分にM5.3（最大震度2）の地震が発生するなど、11月30日までに震度1以上を観測する地震が3回発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、M5.5以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、1968年5月16日09時48分に「1968年十勝沖地震」（M7.9、最大震度5）が発生した。この地震により、青森県八戸[火力発電所]で295cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測したほか、死者52人、負傷者330人、住家全壊673棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図

